

# 2015年度生体情報研究室研究テーマ

## 活性 鍛錬

注意喚起手法としての体感振動刺激の有用性  
3D映像による複数オブジェクト追跡課題の生体作用  
注意機能差異や過負荷による呼吸数、心拍変動への影響  
聴覚的な時間的圧迫が生理・心理状態に及ぼす影響  
単調作業時における生理的变化とその特徴  
運動状態の違いにおける認知判断能力へ与える影響の差異  
他動揺動運動時の揺れと視覚刺激の同期・非同期による認知判断能力の差異

## 休息 睡眠

温熱と振動の複合感覚刺激による生理的・心理的相乗効果  
異なる負荷課題呈示後の呼吸統制による休息状態への誘導  
音刺激のリズム変化と振動刺激の複合刺激による生理的・心理的効果  
精神的な疲労に対するアクティブレスト効果  
視覚刺激を用いた呼吸周期と振幅の統制による生理・心理効果  
脳波、心拍、呼吸における生体ゆらぎの関係抽出  
一終夜及び入眠時における睡眠状態と皮膚温度の関係  
パワーナップ時の心拍情報を用いた睡眠状態の推定